



2010年9月16日 本日は以前から注文してあった、SYMS Racing オールアルミ・ラジエターが納品されたので、確認のために、三重スバルを訪れた。店内ショールームで梱包を開け、パーツの中身を確認めると同時に、細部にわたって各部を写真に収めた。しかし、やはり見るだけでは、現車とのマッチングなどよく分からなかった。実際に装着してみないと、不具合な箇所などは確認出来ないと思った。兎に角、今週末19日(日)に装着する予定である。それで全てが判明するだろう。



GDB-F/G spec C用である。

コアは2層、コア厚は36mm 冷却水容量は3.6ℓ



# SUBARU Impreza WRX STI spec C type RA-R

## SYMS Aluminum Radiator



2010年9月19日 今日  
今日は、待ちに待った純正ラジエターをSYMS Racing 製オールアルミ・ラジエターに換装するため、朝一番に三重スバルを訪れた。到着早々作業に取り掛かっていただくことになった。ありがたいことにメカニックは、私の要望通り倉田さんが担当してくださることになった。



外したラジエターファンシュラウド

純正ラジエターを取り外す

これでEXマニの熱対策はOK





2010年9月19日 いよいよSYMS Racing製  
オールアルミ・ラジエターの装着だ。若干の修正はあ  
ったがほとんどポン付け状態と言って良く、特に純正ラジ  
エターファンシェラウドとリザーブタンク用パイピング  
は取り付け位置もピッタリと合って、精度の高さにメカ  
の倉田さんも驚いていた。こうして無事に装着完了！



SYMS Racing オールアルミ・ラジエター

事前に取り寄せてあったZERO/SPORTSクール  
ラジエターに付属のエア抜防止用の目止め  
テープ



目止めテープを貼り付ける



SYMS Racing ラジエターの装着  
ラジエターローアホースの取り付け



スムーズな装着を考えて、ラジエターアッパーホース  
を1cmほどカットした。



ラジエターアッパーホースを取り付ける



ファンシェラウド・ブラケットやリザーブタンク用パ  
イピングを取り付ける



ミッションオイルクーラー・オイルラインの取り付け



リザーブタンクの取り付け



付属のコーションラベルを貼り付ける



SYMS Racing ラジエターの固定ピンの直径に合わ  
せて、ZERO/SPORTSクールラジエターの装着穴  
を若干拡大した。



エアインテークダクトを元に戻して完了！



アッパーブラケットを取り付けてラジエターを固定



今回はクーラントも新品に交換





私が持参したクーラント回収用のバケツと予備のクーラント



届いた新品ラジエター



クーラント漏れの痕跡がクッキリ！

2011年2月20日 昨年の9月に装着したSYMS Racingのオールアルミラジエターが、クーラント漏れの症状を起こしていると、先頃三重スバルの倉田さんから直接SYMSに報告していただいたところ、代替えの新品ラジエターを送られることになっていた。昨日それが到着したので、本日の午後から交換作業を行っていただいた。交換前の装着した状態では、ラジエターファンシュラウドの上部が、クーラントで濡れた状態になっていることが確認できる程度だったが、ラジエターを取り外すために、現車をリフトアップしてアンダーパネルを外してみると、ラジエターのロアータンクから下回りは、おびただしいクーラント漏れの跡がくっきりと残っていて、ラジエター本体からのクーラント漏れが明らかだった。さらにラジエター本体を取り外して確認するまでも無かった。また今回の交換作業に先立って、ラジエターホースクランプのフィット感を上げるために、ワンサイズ下のクランプを用意してきたので、それに交換した。またあらかじめラジエターサイドのエアー抜け防止のZERO/SPORTSスポンジ目止めテープは、使用していたものを切り離して両面接着テープで再使用することに決めていた。



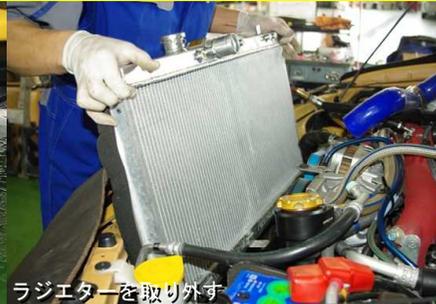
前もって購入しておいた



持参したワンサイズ小さいクランプ



出来る限り回収



ラジエターを取り外す



取り外したラジエター



取り外したラジエターからスポンジラバーの目止めテープを剥がした。



目止めテープを再使用



クランプを取り替えて装着



最後にクーラントを入れて完了！



新品ラジエターの装着



ファンシュラウド等を取り付ける



アッパーホースの取り付け



ロアーホースの取り付け



もちろんエアー抜きも忘れない！